

平成 30 年 7 月豪雨災害義援金を拠出しました

——日建連会員全体で 1 億 8,869 万円を拠出——

一般社団法人日本建設業連合会（日建連）は、平成 30 年 8 月 31 日に、平成 30 年 7 月豪雨災害の被災者支援のため、法人会員から寄せられた義援金を日本赤十字社に拠出するとともに、目録にして手渡しました。

義援金は、7 月 23 日開催の理事会において、1 億円を目標に拠出することを決定し、同日付で法人会員 141 社に協力を要請したものです。

日建連が取りまとめ、日本赤十字社に拠出した金額は以下のとおりです。

義援金額 100,875,540 円（126 社）

このほか、別途、日建連会員が地方自治体や他団体等を通じて拠出した金額 87,822,000 円を合算すると、義援金の総額は以下のとおりになります。

日建連会員の義援金総額 188,697,540 円（135 社）

日建連は、発災当初から本部および関係する支部に災害対策に必要な体制を構築し、国土交通省等の要請に応じて、復旧工事や土嚢袋等の調達、生活用水の配送支援のための散水車の派遣斡旋など、会員企業の協力の下、災害復旧活動にも協力をしております。

以上

問い合わせ先

(一社)日本建設業連合会 担当：総務部長 高橋

Tel:03-3553-0701

東京都中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館